

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
在宅看護論	1年次 後期	必修	講義	1単位（30時間）	野上 聡子
授 業 概 要					
地域で生活する人々とその家族を理解し、地域における様々な場での看護の基礎を学ぶ。また、療養者や家族の状況に合わせた在宅看護活動の実際について映像による学習でイメージ化を図り、在宅看護の定義、目的、特徴や必要性について学習する。					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域における様々な看護の場や活動について説明する。 2. 在宅看護の対象特性、在宅看護の定義、目的と特徴、必要性を説明する。 3. 在宅療養者と家族が直面する課題について述べる。 4. 在宅療養者の療養生活の実際、及び、在宅看護が展開されている場と看護の役割について述べる。 5. 在宅ケアにおける看護の役割、及び、これからの社会に求められる在宅看護について述べる。 					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	<p>地域における様々な看護活動の場 復習；「看護学概論」看護の対象・看護活動の場の特性</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅看護の場 <ol style="list-style-type: none"> 1) 地域の中にある暮らし 2) 地域社会と人々との関係 3) 地域における看護の実際 地域、病院、施設、保育園、学校、産業、セルフヘルプグループ 2. 在宅看護の対象 地域で生活する人々とその家族 3. 在宅看護の定義・目的 <ol style="list-style-type: none"> 1) 在宅ケアと在宅看護 2) 在宅看護の目的・特徴 4. 在宅療養者と家族の特性 <ol style="list-style-type: none"> 1) 在宅療養者と家族の特性 2) 在宅療養者と家族に関する諸問題と課題 3) 在宅療養者と家族への看護方法 5. 在宅ケアにおける看護倫理 6. 在宅における看護の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 在宅療養生活の実際 在宅療養者と家族の様々な生活と意思 2) 在宅看護の展開の場 在宅看護が行われている様々な場とその役割 3) 在宅療養を支える在宅ケアチーム 様々な職種とその役割 7. 在宅ケアにおける看護の役割と社会に求められる在宅看護 				<p>野上 聡子</p> <p>峯嶋 直美</p>
学 習 方 法					
講義 演習 グループワーク					
評 価 方 法					
科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕 系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 秋山正子 他 著 医学書院					